

平成 26 年

第 11 回  
教育委員会会議録

行橋市教育委員会

平成 26 年 9 月 26 日(金)

## 教育委員会会議録

- 1 招集日時  
平成 26 年 9 月 26 日(金) 13 時 13 分～
- 2 招集場所  
市役所303会議室 (3階)
- 3 出席委員  
委員長 蛭崎 隆男  
職務代理者 末次 龍一  
委員 水谷 知子  
委員 金澤 精子  
教育長 山田 英俊
- 4 欠席委員 無
- 5 出席職員等 灰田教育部長  
山門学校教育課長  
神原指導室長  
井上学校給食課長  
有松生涯学習課長  
小川文化課長  
橋本学校教育課長補佐  
加治総務係主任主査
- 6 教育長事務報告  
別紙
- 7 議題及び議事の概要  
別紙
- 8 閉会 14 時 10 分

平成26年9月26日

開議 13時13分

## 1 開会

○委員長 蛭崎隆男君

こんにちは。それでは、お揃いのようなので、始めたいと思います。暑い中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

早速ですが、先にお亡くなりになりました塚内先生に、この場で黙祷をしたいと思います。非常に行橋の教育に貢献された方で、村岡先生の前の教育委員長もしていただきまして、非常に功績のある、それから良いお人柄の方で、私も大変お世話になりましたので、お付き合いください。

(起立)

では、黙とう

(黙とう)

お直りください。ありがとうございました。

## 2 前回会議録の承認

○委員長 蛭崎隆男君

それでは、第11回教育委員会を始めたいと思います。

まず、前回議事録の承認でございます。何か、変更とかご意見がございませんか。

○職務代理者 末次龍一君

自分のところは、大丈夫でした。

○委員長 蛭崎隆男君

前回は予算の件や、結構沢山、内容がございましたけれど、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

では、承認ということで、次にまいりたいと思います。

## 3 教育長事務報告

○委員長 蛭崎隆男君

次に、教育長事務報告をお願いいたします。

○教育長 山田英俊君

8月30日に、こすもっぺ、去年は台風で中止していますが、今年は大変良い天気恵まれて、できました。

31日の消防操法、これは仲津校区が行橋市の代表ということで、その訓練の成果を見に行きました。

それから、4日の蓑島小学校の教育推進協議会。これは蓑島小がいま小規模特認校をやっています、市内のどこからでも学校に来られるというシステムですが、そういったことを校区の区長さん、あるいは老人会会長さん等々と協議をしたところでありました。今年が140周年になるそうで、140周年の話がちょっとございました。

それから5日は、県の教育長の連絡協議会がありまして、これは1年に1回、提言活動をしていまして、その提言について、県の教育委員会としてきたということでありませう。

それから6日は、市P連の研修会、これは例年やっています。

それから18日の、それまで議会の本会議がありましたので、18日の遺産絵画展です。これも7年目くらいになるんですかね。例年、大変優秀な絵が出品されていまして、行小の阿部君という子は、もう3回続けて特選という形ですね。大変素晴らしい絵を描いていますけれども、結構、参加者が増えたり、あるいは、それを楽しみにしている子も最近出てきたかなと思っているところです。

19日の今元小交通安全教室です。これは行橋署が、いま小学校で4年生が交通安全教室をやっています。その子どもたちに自転車免許証を配布しようという、今年初めての取り組みですけれども、そういった関係で今元の交通安全教室、5・6年生を対象にした、それを見学に行きました。その分が25日の行橋・京都子どもと高齢者交通安全フェア、ここで自転車免許証を配布しております。

それから21日の泉校区を良くする会、講演会、これは泉小の出身の早稲田大学の准教授の方がおいでになって、講演会。学校と地域と家庭と連携という形で、古谷先生の教え子で、前半は古谷先生を褒める内容が多かったんですけど、古谷先生が毎日学級通信を出されていて、その学級通信が、まだご本人の手元に残っていて、その内容の中からお話があつて、後半はご自分のお話、専攻は政治学ということでしたが、大変良い講演内容でした。

それから22日の剣道合宿の実行委員会。これは10月11日、12日に行われる剣道合宿ですね、これも5年目くらいになりますでしょうか。東京の警視庁から剣道の師範が来て、この地域の子どもの剣道を指導するというところでやっています。その打ち合わせ会です。

それから25日、発達障害の講演会、これは山下先生という、久留米大学の医学部の先生がADHD、発達障害など、注意欠如多動性障害の第一人者でして、その方の講演を聴きましたけど、大変分かりやすく、参考になる内容でした。特に、キャンプですね、ちょっと英語名は忘れちゃったけど。

(「サマートリートメントプログラムですか」の声あり)

そうですね。それを行橋市でやれると、ADHDの子どもたちが自らの多動を修正でき

たり、あるいは、大体ADHDの子どもというのは、感情が起こったら、それがそのまま行動に移るとというのがADHDの特色ですから、その間に考えるということを入れると良いわけですから、そういったところが変わってくるのかなと思いました。

そういった取り組みを今後していかなければいけないんじゃないかなと思いました。

以上、9月の事務報告です。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございました。

ちなみに、きのうの講演会は教育長が座長されて、ご苦労さんでした。

(「お疲れ様でした」の声あり)

何かご質問とか、ご意見がありましたら。

こすもっぺの花火は良かったですよ。私も見に行きましたけど、フルに30分間、綺麗でした。

○職務代理者 末次龍一君

こすもっぺは、踊りで参加させていただきました。いまいち、何かスタートが分からないし、コースが例年と変わったりしていますので、折角踊るなら、何かもうちょっと整然といけば良いなと思ったんですが、ダラダラっと。

○委員長 蛭崎隆男君

駅前通りですか。

○教育長 山田英俊君

ハミング通りです。

○職務代理者 末次龍一君

法被着た女性の方が指導者かなと思うんですが、ちょっと何列になったりと、事前の打ち合わせもあったのかもわからないけど、何かダラッとしていたようで。

団子状態になったと思ったら、またバアッとなったり。それは、またの機会に。

○教育長 山田英俊君

僕は当日、子ども神輿のほうに行っていて、挨拶をして、子どもたちと一緒に回りました。

○委員長 蛭崎隆男君

ほかに、何かご意見などはありませんか。

○委員 金澤精子君

8・9日の議会を水谷委員さんと傍聴させていただきました。教育に関係があるところというので、ちょっと興味深く傍聴させていただきました。

議員さんたちが、尋ねることに関して、執行部がきちっと説明をなされているなど感じられたんですが、ただ1つ、新田原駅の前の児童の登下校が、車の交通の面で、どう

だろうかという意見が出て、予算的なことで、新田原の駅の前道路の拡張とか、そういうのは今のところは出来ないと、市長さんがきちっとおっしゃって、当然のことだと思うんですけど、だったらそれを受けて、確かに、あそこは子どもたちの交通に関して危ない所なので、今度それを学校のほうで、もう一度チェックするような感じがあれば。

○委員長 蛭崎隆男君

仲津小に行く道ですか。

○委員 金澤精子君

10号線と新田原駅があつて、そこから中道のほうを通過して、戦国という焼き鳥屋さんがあるんですが、あそこに上がって来る所を確か通学路にしているんじゃないでしょうか。だけど、子どもたちは、やはり車が通る所を、やはり動いているから、そういうのは今度、学校とか地域が受け取らないといけなかなと思って、感じました。

○教育長 山田英俊君

いま要望が出ているのが、裏と表の駅をつなげるようにするとか出ていますが、なかなか実現しませんよね。再編交付金を使ってという話が地元から出たりするんですが、懸案事項のままで。確かに、子どもたちはガード下をくぐって駅のほうに上って行って、そして後、信号から出るんですよ。

○委員 金澤精子君

もう1つ、駅前の駐車場の向こうに細い道があるんですが、そこを通らせているんじゃないかなと思うんですが。

○教育長 山田英俊君

そこはちょっと分からないんですが。駅までのところが、ちょっと1箇所、狭い所があるんですね。どちらかというところ、高校生を駅まで送って帰る車、そういうのが渋滞するから何とかしてくれみたいところが大体大きかったなと思っています。

○委員長 蛭崎隆男君

結局、送り迎えの車と交錯する、朝の通勤時間帯と通学時間帯がガチ合うということですね。でも、いま新学期の通学の指導は、地元でされているんですよ。

○教育長 山田英俊君

そうですね、特に21日から交通安全週間ですから、警察も立っています。

○委員長 蛭崎隆男君

はい、ありがとうございます。

何かほかに、ご意見とかありませんか。

(「なし」の声あり)

では、以上で教育長事務報告を終わらせていただきます。

#### 4 議事

○委員長 蛭崎隆男君

それでは、議事に入りたいと思います。

##### ①議案第31号 教育委員会表彰について

○委員長 蛭崎隆男君

議案第31号 教育委員会表彰について。これは、有松課長にお願いします。

○生涯学習課長 有松正一君

生涯学習課の有松です。それでは、議案第31号 教育委員会表彰につきまして、資料の被表彰候補者功績調書。そして表彰状の案という2枚紙をご覧いただきたいと思います。

被表彰者は、岡崎晃一郎さん。生年月日から、今年は28歳でございます。

そこに書いてありますように、今現在は、埼玉県の朝霞市にお住まいです。ただ出身は行橋小学校、行橋中学校、そして小倉南高校を出て筑波大学に進学された方で、今現在は、自衛隊の体育学校におられます。

調書の功績の中にごございますように、競泳の選手で、昨年11月に50m平泳ぎの日本記録を出された方です。今年の4月にありました日本選手権の大会で優勝されています。この優勝の記事がきっかけで、今回、この表彰をしたいというふうに考えたところでございますが、6月にありましたジャパンオープン、これで、もし優勝していれば、今現在行われております仁川のアジア大会に出ることができたのではないかとということがございますので、大変残念なんですけれども、今回、大変功績があるということで、表彰したいというふうに思っております。

この表彰につきましては、来月、10月5日にスポーツフェスタ in ゆくはしを生涯学習のほうで開催する予定にしておりますが、その総合開会式の中で表彰したいというふうに考えております。

この南泉三丁目には、今ご両親がお住まいになっておりますので、ご本人が来ていただければ、ご本人にお渡しをしますし、もし出てくることのできない場合は、ご両親にお渡しをしたいと考えております。以上でございます。

○委員長 蛭崎隆男君

はい、ありがとうございます。

今のご説明に何かご意見とか。問題ないですね。こういう方には、是非してあげて良いと思います。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

では、ご承認ということです。

##### ②議案第32号 民生委員推薦会委員の推薦について

○委員長 蛭崎隆男君

では、次にまいります。議案第32号 民生委員推薦会委員の推薦についてです。

○教育長 山田英俊君

これは民生委員を推薦する会の委員です。

○委員長 蛭崎隆男君

はい。これは事務局より、お願いします。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

学校教育課の橋本です。議案第32号 行橋市民生委員推薦会委員の推薦についてということで、皆様にご協議をいただきたいと思います。

資料をご覧くださいと思いますが、田中市長のほうから、教育長宛に民生委員の推薦会の委員の推薦依頼が届いております。いま教育長がちょっと言われたように、民生委員推薦会というのが、皆さんご存知のように、各地域に民生委員さんという方がいらっしゃいます。市内には、約130名ほど民生委員さんがいらっしゃいますけども、この民生委員さんにつきましては、厚生労働大臣が委嘱することになっております。

手続といたしまして、市町村に設置しました、この推薦会で人選して、県知事のほうに推薦して、県知事を経由して厚生労働大臣が委嘱するという流れになっておりまして、この推薦会では、従いまして、民生委員の人選をするという形になっております。

現在、民生委員をされている方の任期が平成28年11月30日までとなっております。任期は3年。民生委員推薦会の大きな役目といたしましては、この一斉改選のときに誰を人選するのかというのが大きな役目となっております。

こちらに書いてありますとおり、村岡前委員長が委員になっていただいておりますが、7月25日に教育委員を退任されまして、本人に、ちょっと確認させていただいたところ、もう教育委員を退任したので、こちらのほうも辞任したいという申し出がありましたので、今回新たに、また人選をしていただきたいと考えております。

3枚目に民生委員法の抜粋を掲載させていただいております。その中断に、第8条第2項の第5号に教育に係のある者というふうになってございまして、こちらの規定に基づいて、例年、教育委員会のほうで推薦していただいているという形になっております。

それで、任期につきましては、村岡前委員長の任期の残任期間という形になりますので、平成26年9月18日から平成28年11月30日までとなっております。

簡単ですが、以上で説明を終わらせていただきますので、すいません、人選のほうをよろしくお願ひしたいと思ひます。

○委員長 蛭崎隆男君

28年の11月30日までですか。



○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

はい。28年11月30日というのが、現在の、いま在職されている民生委員さんの任期とあわせて、推薦会の委員さんの任期も設定するということです。

○委員長 蛭崎隆男君

ということは、その民生委員さんに欠員が出たとかいうときに、これは招集して何か承認するような感じになるわけですね。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

そうですね、大きなのは一斉改選だと思いますが、その前に欠員が出たときについては、また会議を開くか、署名で決裁で終わるのか、そういう形もあるかと思いますが、そのときに推薦をしていただくという形になります。

○委員長 蛭崎隆男君

次回の一斉改選は結局11月30日で、皆さん、一旦その頃になるということですね。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

そうです。

○委員長 蛭崎隆男君

何かご質問とかございませんか。

これを見ると、何か後ろのほうで、人数の規定はないみたいですね。若干名ですね。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

はい。それで、3枚目を見ていただきたいのですが、中段のところを説明させていただきましたが、今年の7月1日に一部改正があっておりまして、そちらのほうの1号から7号までの規定というのは、実際には、今はなくなりました。というのが、法律でこういう縛りをするのではなくて、地方分権の流れの中で、地域の実情にあわせて、この選抜基準については削除されたところでございます。

しかしながら、前村岡委員長の選出基準と照らし合わせたときに、教育委員会の中から推薦していただきたいという所管の思いがありますので、推薦していただきたいというふうに考えています。

○委員長 蛭崎隆男君

では、具体的には、委員会から1人選ぼうということですね。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

お願いします。

○委員長 蛭崎隆男君

はい。ではどうしましょうか。どなたか、手を挙げてください。

○教育長 山田英俊君

これは、実際に教育委員長じゃなくても良いんですよね。

○委員長 蛭崎隆男君

良いんでしょうね。これを見ると。教育に関係がある者ですからね。

○教育長 山田英俊君

委員長は職務が。急にとっても出られないからですね。

○委員長 蛭崎隆男君

でも、さっき橋本さんがおっしゃったように、必ずしも会議を設けてというわけじゃないみたいですね。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

そうですね、一斉改選のときは集まっていたという形になろうかと思いますが。

○教育長 山田英俊君

それは28年ですからね。

○委員長 蛭崎隆男君

そうですね、2年先ですから、余り考えてなくてもいいですね。

どなたでも良いんじゃないかと僕は思いますが。どうですか。

(金澤委員「末次委員さん、どうですか」の声あり)

○職務代理者 末次龍一君

お任せします。委員長は忙しいでしょうから、他の3人の中から、どなたか。

○委員長 蛭崎隆男君

では、末次委員にお願いしても良いでしょうか。滅多にないようですから。すみません。

○職務代理者 末次龍一君

はい。良いですよ。

(水谷委員「よろしくお願いします」の声あり)

○委員長 蛭崎隆男君

ということで、末次委員さんに、お願いするということで、よろしいですね。

(「異議なし」の声あり)

では、決定いたしました。

では、以上で、きょうの議事は終わりました。

## 5 その他

○委員長 蛭崎隆男君

その他について、何かありませんか。指導室長、どうぞ。

○指導室長 神原修一君

指導室の神原です。終わりから2枚目に付けておりますが、前期と後期に分けて、

教育委員会の定期の学校訪問を実施していただいております。

日程等が、その3番に挙げております、午前中2校、午後1校ということで、訪問することになります。一番最後にお付けしておりますが、後期の訪問対象校が、中学校4校、小学校2校になっております。

4番に挙げています市の市教委の研究指定委嘱の発表校につきましては、3校ございますので、その3校については、それぞれの学校から各委員さんのほうにもご案内がいつているものもあれば、今後いくものがあるかと思えます。その3校を除きまして、前期行かなかった学校が今回の対象ということで、一応、日程としては、3校ずつの2日間を予定させていただいております。

予定日として、そこに4日挙げさせていただいておりますけれども、蛭崎委員長にも、やはりご参加いただいたほうが良いだろうというところで考えまして、木曜日ということで、4日間ほど挙げさせていただいておりますので、この内、2日間、訪問日ということで決めさせていただければ、後また学校のほうと連絡調整を図りたいと思っておりますので、ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○委員長 蛭崎隆男君

では、予定日として10月23日、何かご都合の悪い方はいらっしゃいますか。

(「大丈夫です」の声あり)

それから30日は泉小の発表になっていましたね。

11月6日はご都合の悪い方はいらっしゃいませんか。

(「大丈夫です」の声あり)

では、ちなみに13日も良いですか。

(「大丈夫です」の声あり)

この中の2日ですから、全部開ける必要はないですね。20日は皆さん、大丈夫ですか。

(「大丈夫です」の声あり)

では、室長さん、全部良いみたいですから、どうぞスケジュールをご自由に作ってください。

○指導室長 神原修一君

はい。事務局も可能な日ということがありますので、あと学校に大きな行事等がなければ。

○教育長 山田英俊君

稗田小学校の道徳は、全学級がするわけじゃなくて、2学級だけですか。

○指導室長 神原修一君

稗田と中京は2学級だけです。

○教育長 山田英俊君

中京は、発表があるから行かないですね。稗田は行くんですか。

○指導室長 神原修一君

稗田は行きます。あくまでも市の研究指定委嘱の学校以外ということでしたので。

○委員長 蛭崎隆男君

何か、ほかに今のことについて、ご質問やご意見はございませんか。

(「なし」の声あり)

よろしいですね。ではスケジュールを組んでください。よろしく申し上げます。

その他、何かありませんか。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

学校教育課の橋本です。前回のときに視察研修の話が出ておりました。

それでピックアップしておりました武雄市、それから多久市のほうに研修受入れの打診をしたところ、まず武雄市ですが、こちらは、タブレットを使った授業をやっておりません。その授業を観たい場合は、11月であれば、13、26、27日がスマイル学習オープンデーということで公開授業をやっているそうなんです。これにあわせて来ていただければ、授業も見られますし、その後、担当者のほうから説明もできますという回答をいただいております。

多久市につきましては、こちらは11月であれば、11月20日より前に来ていただければ大丈夫ですという形でお返事をいただいておりますので、事務局の案といたしましては、11月13日木曜日の午後に武雄市にお邪魔して、翌日の午前もしくは午後に多久市のほうをお邪魔したらどうかなというふうに考えているところです。

○教育長 山田英俊君

委員長は行かれませんか。

○委員長 蛭崎隆男君

13日は良いんだけど、14日の1日はちょっと。ちょっと1日くらいサボっても良いんですけど。

○教育長 山田英俊君

13日は、昼からは大丈夫ですか。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

はい、13日は昼からです。

○教育長 山田英俊君

でも、間に合わないですね。

○委員長 蛭崎隆男君

間に合わないですね。1時か2時には行っておかないといけないでしょ。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

そうですね。

○教育長 山田英俊君

14日、15日にかけて、でも15日は午前中は駄目ですよ。普通は日・月で行くんですよ。だから17日とかそんなのが良いんですよ。24日、25日とか。

○教育長 山田英俊君

ちょっと保留にしましょう。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

すいません。ではまた日・月という形で。

○委員長 蛭崎隆男君

あんまり仕事をサボりたくないけど、1日くらいは行ってもいいけど、2日間というのは、ちょっと平日はあんまり。

○学校教育課長 山門裕史君

1点だけいいでしょうか。そのときに、武雄市のほうがタブレットを使った授業というところの公開部分が見られない可能性がちょっともしかしたら出てくるかもしれないんですけども、もしそうなったときは、その旨ご了承願いたいと思います。よろしくお願いします。

○委員長 蛭崎隆男君

しょうがないですね。

○教育長 山田英俊君

説明を聞くということですね。

○委員長 蛭崎隆男君

もうちょっと頑張ってスケジュールをどうかしてください。よろしくお願いします。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

はい、分かりました。失礼しました。

○委員長 蛭崎隆男君

ほかに、何かございませんか。

(執行部、特になし)

では、委員さんのほうで何かご意見とかございましたか。水谷委員、どうぞ。

○委員 水谷知子君

先日、教育委員会への要望及び質問文ということで、市P連の母親代表と教育委員会との懇談会の分で、10月1日中学部、10月8日小学部で資料をいただいているんですが、すみません。この中に、中学部の中で、やはり学校給食について、が沢山出ているんですが、これ、たぶん質問文を考えたのが7月で、いま随分改善されている内容もあるんじゃないかなと思われるんですが、そのことも、そのときに一緒にお答えをとい

う形ですか。

○学校給食課長 井上淳一君

はい。回答を作らせていただいておりますので。

○委員 水谷知子君

そうですか。ここの中には、全体的にメニューの見直しは難しいのかとか、配送車についてというのは、たぶん泉中から出している分だと思うんですが、配送車が遅れる学校があるというのも、そうだと思うんですが、たぶん、このあたりは今では全て改善されている内容ですよ。

○学校給食課長 井上淳一君

そうですね、改善されている分は改善しておりますという形で、ご回答を差し上げようとは思っております。

○委員 水谷知子君

そうですか。私も他の保護者の方から聞く限り、やはり9月になってからは、給食はとても美味しいという話を良く聞いていますので、この質問がいま出ているのが、ちょっと申し訳ない気がして。PTAから出ているので、ちょっと申し訳ない気がして。今はとても美味しいと皆さん言っております。

○学校給食課長 井上淳一君

ありがとうございます。

○委員長 蛭崎隆男君

それは、ようございました。良かったですね。

山門課長、どうぞ。

○学校教育課長 山門裕史君

すいません。母親委員会の話が出ましたので、少し補足させていただきます。

1日の中学部につきましては、市役所の505会議室で10時から、8日の小学部につきましては306会議室で10時からということで、いまの要望書が出ていると思うんですが、小学部のほうは2枚物になっていると思うんですが、1つ括弧書きで文章と書いている分がございます。この文章という所の分については、小学部の母親委員のほうに文章で回答するという形になっておりますので、当日は、それじゃないほうの小学部の議論がなされるということになっております。

中学部につきましては、全て文章で回答させていただきまして、当日の内容について、意見交換をさせていただくという形の内容となっておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長 蛭崎隆男君

よろしいでしょうか。一応母親委員会の話は、これで。

他に、何か付け加えることはありませんか。金澤委員、どうぞ。

○委員 金澤精子君

母親委員会も長いこと続いていると思うんですけど、ずっと毎年、要望ばかりを話し合っている会議ですか。

私は、会議というのは、要望を出して、それに答えてというんじゃないで、やはり、あっ、こういう面は、今はプラスですよという、プラスマイナスのところを話していく委員会ではないですね。

○学校教育課長 山門裕史君

学校教育課の山門です。一応、私が4月から来てかかわったのが、大体春先に1度、母親委員会というところで、少し本年度の教育委員会の予算的などところのご説明とかを話していただきまして、その後今回分になるんですけども、要望書として出てきた中で教育委員会として、どの部分に対応できるのか、対応できなければ、どういう予定になっているのかというところの意見交換をさせていただくようになっているんですけども、それとは別に、母親委員として、定例的にお母さん方たちだけで話合いの場を設けているかと思うんですけど、その内容につきましては、私は存じ上げてないんですが、その中で、いろんなお話しはされているかとは思いますが、水谷委員が一番ご存じかと思えます。

○教育長 山田英俊君

過去2回出ていますからね。それは市P連の母親委員会という活動があって、父親委員会という活動がないんですよ。これは会長会というのは、最近ちょっとやったことがあるみたいですけど、会長さん方は総会が終わって研修会してという、その2つですね。母親委員さんだけは、中学校が年6回、小学校が年11回あって、その中で、お互いの教育の良さを交流をしたり、学校に特色を交流したりと、そういう形でやって、それぞれ1つ大きな行事として教育委員会と意見交換をしようという形ですね。

だからこれは、あまり厳しく考えると、何か圧力団体のみたいに考えると大変なので、そうは考えずに、できないことはできないと言って良いわけですし、もうちょっと時間をくださいとか、あるいは、これはもうできませんよとか、あるいは、これはやりますよとか、そういう形でお答えすれば良いと思います。

そこはやはり、意見交換する時間がないんですよ。場がないので、たぶんそういう形で良いかと思えます。ですから、そこはそこで大事にしてあげたらどうかなと僕は思っています。

○委員 金澤精子君

そうですね。ありがとうございます。

○委員 水谷知子君

意見交換とかもですね、時間が許す限り、母親代表のほうからフリートークという形で、出たことに対しては、その場でもお答えいただいているので、たぶん、十分議論できているのではないかなと思います。

1つ、これを読んでいて思ったのが、昨年、教育長のほうから施設面の質問が多いので、できたら折角の機会だから、他の質問をより多く取り入れたいということで、ご提案いただいていたんですけども、また今年読ませていただくと、施設面の質問が、中学部、特に多くなっておりますので、やはり予算の関係もありますし、その予算の中で一生懸命してくださっているのです、大体回答が決まってくるのではないかなと思いますので、また、できたらこれも市P連のほうでも、様々な質問を、これからは入れていけるようにできたら良いかなと思っております。

○委員 金澤精子君

ありがとうございます。

○委員長 蛭崎隆男君

ありがとうございました。他にありませんか。末次委員、どうぞ。

○職務代理者 末次龍一君

ちょっと神戸の事件の関係ですが、今年は結構多いようですね。

(「そうですね」の声あり)

ここで話すことかどうかわからないけど、ああいう学校に行くときは学校に責任があるけれど、通学途中じゃないですよ。帰ってからのことではあるけれど、地域で何かやはりやっていかないと、いけないのかなとか思ったりしています。

各地域で、いろんな委員会に投げかけて何かやっていかないと。今現在は、パトロールですか、そういうのがありますが、母親委員会はまだ決まっているけど、そういう質問が出てきたら、どうかなと思ったりしています。

○委員 水谷知子君

そうですね。

○委員長 蛭崎隆男君

実際、何ができるんですかね。

○教育長 山田英俊君

今現在ですね、教育委員会誘拐防止教室をやっています。これは毎年、1年生、2年生までを対象に、いわゆる、イカノオスシというのを徹底する。子どもは、やはりその研修を通して知らない人にはついて行かないとか、大声を挙げて助けを求めるとか、それはよく分かっているようです。

また、青少年育成市民会議の中で、各校区に、あるいは市民会議がありますので、ここが中心になって見守りに対応したり、あるいは校区、学校と老人会等と連携して、朝



と帰りと交通安全指導をやったりとか、結構やっていただいています。

また公的に、例えば教育委員長のお名前で、例えば校区が青少協あたりに子どもたちの安全確保のための見守りをお願いしますという文書を出されたら、そういう形でどうだろうかと思えます。

○委員長 蛭崎隆男君

それが実を結んでいる事例があつて、もうぶ前ですが、前にも言ったかもしれないですが、通学の帰りに、うちの前の10号線を、子どもが雨に濡れながら帰っていたんですよ。そしたら、たまたま僕が駐車場におつて、お嬢ちゃん、傘を貸してあげようかと言ったんですよ。そしたら私の顔を2秒か3秒、じっと見て、ピューッと、もう全速力で逃げて行ったんですよ。あつ、これはうまくいっとるわと思ったんですが、もうずぶ濡れで可愛そうだったから、傘貸してあげようかと言ったんですが。

(会場内、笑いあり)

○教育長 山田英俊君

もう、声をかけられたら逃げるように言っていますので。

○委員長 蛭崎隆男君

これは教育が行き届いているわと思ったんですが、それも少し寂しいですね。

○教育長 山田英俊君

でも、報告されているかもしれないですね。

○委員長 蛭崎隆男君

白い服を着た不審者と、リストに入ったかもしれないですね。

(会場内、笑いあり)

そういう事例は良い事例だと思いますので、ちゃんと教育は徹底してほしいですね。

あと何か最後に、よろしいですか。橋本さん、どうぞ。

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

次回の開催日を決めていただきたいと思えます。

10月23日か30日あたりでいかがでしょうか。

(「30日は泉小が入っています」の声あり)

○委員長 蛭崎隆男君

では、一応23日ということ。

(「学校訪問を外すということ」の声あり)

○学校教育課長補佐兼総務係長 橋本明君

一応23日の予定ということ。

○教育長 山田英俊君

24日も一応予定ということ、何も入っていないので。

○委員長 蛭崎隆男君

はい。委員会は、どうにでもなりますから、また、はっきり決まったら、ご連絡をお願いします。

(「はい」の声あり)

それでは、これで本日の教育委員会を終わらせていただきます。

きょうは、お疲れ様でした。

閉会 14時10分